



徳島県が実施する『がん検診受診促進企業連携事業』に関する協定の締結

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、徳島県のがん検診受診促進に向けた取組みに賛同し、ともにがん検診に係る啓発活動に取り組むため、徳島県（知事：飯泉 嘉門）との間で『がん検診受診促進企業連携事業』に関する協定を締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・がんは、徳島県における死亡原因の第1位であり、年間に約2,500の方がこの病により命を落とされています。その一方で、がんの早期発見・早期治療のためのがん検診受診率は伸び悩んでいます。
- ・当社は、「健康応援企業」への変革を目指し、保険本来の機能（Insurance）に健康を応援する機能（Healthcare）を加えた「Insurhealth®（インシュアヘルス）」を通じて、皆さまの一層の健康増進と地域活性化に貢献するため、このたびの協定に至ったものです。

2. 協定の目的

徳島県と当社は互いに緊密な連携と協力のもと、がん検診受診率向上のための啓発を行うことで「がん検診受診」を促進し、がんの早期発見・早期治療につなげることにより、徳島県民の健康増進に寄与することを目的としています。

3. 協定の主な内容

当社の強みや特徴が活かせる以下の3項目において業務連携します。

- (1) 従業員へのがん検診の受診勧奨
- (2) 関係者等に対するがん検診の受診勧奨
- (3) がん患者の理解などの促進に向けた取り組み

4. 今後について

当社は、今後も「健康応援企業」への変革を目指し、地方自治体と連携しながら、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上